

令和5年度 自然共生サイト認定申請受付要領(前期)

- 申請受付期間

令和5年4月3日(月)～令和5年5月8日(月) 17:00

- 問合せ先

令和5年度自然共生サイト認定運営事務局

連絡先:TEL : 03-6659-6781

MAIL: shizen_nintei@jwrc.or.jp

令和5年4月

I. 自然共生サイト認定の概要

1. 背景・目的

生物多様性条約第15回締約国会議(CBD-COP15)において、2030年までの新たな世界目標である「昆明・モントリオール生物多様性枠組」が採択されました。この新たな世界目標に、2030年までに陸と海の30%以上を健全な生態系として効果的に保全しようとする目標(30by30目標)が盛り込まれました。我が国では、30by30目標達成に向けて、2022年4月に「30by30ロードマップ」を公表しています。30by30ロードマップでは、国立公園等の保護地域の拡張に加え、OECM(Other Effective area-based Conservation Measures: 保護地域以外で生物多様性保全に資する区域)を設定することが主要施策とされています。

そのような中、環境省では、「民間の取組等によって生物多様性の保全が図られている区域」を保護地域内外問わず「自然共生サイト」に認定することし、令和5年度からその認定を開始することとしました。そして、「自然共生サイト」認定区域のうち、保護地域との重複を除いた区域については、OECMとして国際データベースに登録することとしています。

「自然共生サイト」認定によって、保護地域内外問わず、当該サイトの生物多様性の価値の維持又は質の向上が促進され、日本における30by30目標の達成に貢献するとともに、生物多様性の保全にポジティブな効果が波及していくことを期待しています。

II. 申請内容

1. 申請条件

申請者は、次の全ての条件を満たす者としてします。

- (1) 申請するサイトの「土地所有者」若しくは「管理責任者」又は「委任を受けた代表者」であること。
- (2) 申請するサイトに関係するいずれの組織や団体・個人にも、暴力団若しくは暴力団員の統制の下にある団体又はこれらの構成員が含まれていないこと。

III. 自然共生サイトの認定

1. 自然共生サイトの審査

(1) 審査方法

自然共生サイト認定の審査に当たっては、申請受付期限までに申請のあったサイトについて、以下に示す「認定基準」及び「審査フロー」に従って実施します。

(2) 認定基準

認定基準は大きく次の4つから構成されています。詳細は別表1の通りです。

1. 境界・名称に関する基準
2. ガバナンス・管理に関する基準
3. 生物多様性の価値に関する基準
4. 管理による保全効果に関する基準

(3) 審査フロー

① 事務局予備審査

事務局にて申請内容の予備審査を行います。

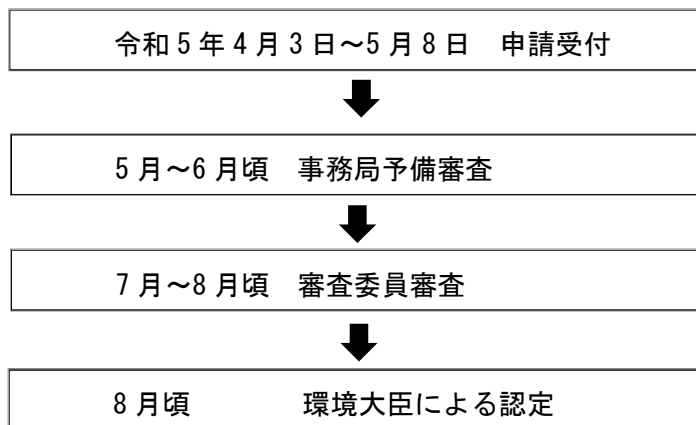
② 審査委員審査

有識者で構成される審査委員にて、書面審査及び審査委員会の場合での審査を行います。

③ 環境大臣による認定

審査委員会の結果を踏まえて、環境大臣が認定を行います。

【2023 年前期審査スケジュール(予定)】



ただし、審査案件数等によって、審査スケジュールは変更の可能性がありますので予めご了承ください。

2. 申請方法

【申請書類の提出方法】

電子データで提出してください。電子メールの表題を「R5年度前期_自然共生サイト申請（申請者名）」として申請書の提出であることが分かるようにしてください。

なお、電子データの容量は全体で 10MB 以内に納めてください。（どうしても容量が 10MB を超過する場合は shizen_nintei@jwrc.or.jp までお問い合わせください。）

注：電子データは、ウイルスチェックを確実に実施してください。

【提出先】

shizen_nintei@jwrc.or.jp

【申請受付期限】

令和5年5月8日（月） 17:00 必着

受付は申請順に行います。そのため、受付数が審査可能上限に達した場合、申請受付期限内であっても、令和5年度前期分としての審査が困難になる可能性があります。その場合、令和5年度後期以降の審査になりますので、予めご了承ください。

【申請書類一式】 次の各書式を作成し、提出してください。

- 申請書(様式1、2)
- 添付書類(別表2を参照)

3. その他留意事項

- (1) 認定後は、特段の事情がない限り、認定された「自然共生サイト」の情報を環境省 WEB 等で公開します。自然共生サイトとして公開する情報については別紙1をご確認ください。
- (2) 認定後は、特段の事情がない限り、保護地域との重複を除いた区域を、OECD 国際データベースに環境省にて登録いたします。OECD 国際データベースに登録される情報については別紙1をご確認ください。
- (3) 認定後は、5年毎に認定の更新を行うことを予定しています。その際に、サイトの現況が分かる資料(モニタリング結果等)を提出いただくことを予定しています。

IV. 留意点

1. 申請について

- (1) 申請前セルフチェックシート(別紙2)をご活用ください。
- (2) 自然共生サイト認定基準(別表1)をご確認ください。
- (3) 必要となる「添付資料」が揃っているかご確認ください。
- (4) 「自然共生サイト認定申請書の記入例と解説」を参考にしながらご記入ください。

2. その他

(1) 秘密の保持

環境省は、提出された申請書について、公文書等の管理に関する法律に基づく行政文書の管理に関するガイドラインに沿い定められた関係規程により、厳重な管理の下、一定期間保存します。この際、取得した個人情報その他秘匿情報(ただし、Ⅲ.3.(1)(2)で公開する情報を除く)については、法令等に基づく場合の提供を除き、審査のみに利用しますが、特定されない状態に加工した統計資料等に利用することがあります。

公開する情報には、

①「自然共生サイト」として公開する情報（環境省WEB等）

②OECD国際データベースに登録する情報

の2種類があります。

①「自然共生サイト」として公開する情報について



「自然共生サイト」認定を受けた区域の情報を、30by30WEBページ等で公開する予定です。

<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/kyousei/>

【公開予定項目】

1. サイトの名称
2. 申請者
3. サイトの場所・面積
4. 認定年
5. サイトの概要
6. 周辺の状況・土地利用の変遷
7. 生物多様性の概況
8. サイトの管理情報
9. サイトの写真

【任意項目】

1. 区域図
2. 土地所有者・管理責任者
3. 詳細な生物情報
4. アピールポイント

なお、申請者の事情に合わせて柔軟に対応したいと考えています。

保護地域に指定されていない区域のみ。

【必須項目】

1. **サイトの名称**（英語および日本語）
2. **サイトの所在地**
（GISデータをもとにしたサイトの境界データ（ポリゴンデータ）を表示。
境界データが入手できない場合はサイトのポイントデータ）
3. **面積**
4. **認定年**

【任意項目】

5. **ガバナンス形態**（国・自治体・民間企業・NPOといった属性を登録）
6. **土地所有形態**（国・自治体・民間企業・NPOといった属性を登録）
7. **管理責任者の名称**
8. **管理計画のURL**
9. **補足情報**
10. **管理目的**（一次的保全、二次的保全、付随的保全 から選択）

自然共生サイト申請前の事前チェックシート

申請される前に簡単なセルフチェックをお願いいたします。

セルフチェック項目	はい	いいえ
申請 <u>区域</u> が <u>確定</u> していますか？	☐	☐
申請することについて、 <u>土地所有者・管理責任者</u> の <u>同意</u> を得ていますか？	☐	☐
申請区域が有する「 <u>生物多様性の価値</u> 」を <u>証明する資料</u> はありますか？	☐	☐
<u>管理計画</u> や <u>モニタリング計画</u> は定められていますか？	☐	☐

- すべて「はい」の場合、申請書が受理される蓋然性が高いと考えられます。詳細は「認定基準」及び「自然共生サイト認定申請書の記入例と解説」をご確認ください。
- 「いいえ」が一つでもあった場合、書類不足により申請書が受理されない恐れがあります。今一度、「認定基準」及び「自然共生サイト認定申請書の記入例と解説」をご確認いただき、必要な資料が揃っているかご確認ください。